

Photo ふなばし



千人の音楽祭'97

ふなばし音楽フェスティバル'97

とくしゅう
PART 1

心に響くハーモニー

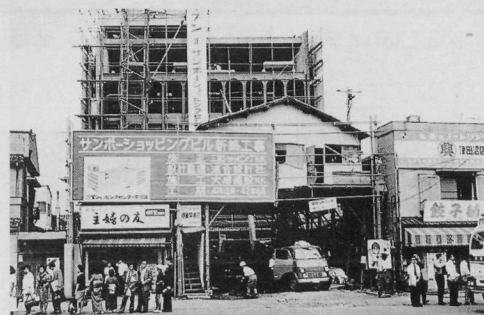
市制60周年記念

とくしゅう
PART 2

ふなばし今・昔

- 市政トピックス
- 街角ホットニュース
- サークル通信
- WE ARE IN FUNABASHI

まちなかの文化財／ふなばしの民話
市民ひとことインタビュー



昭和42年の国鉄津田沼駅前

vol. 78

広報ふなばし写真版

3月号 (隔月第4月曜日発行)

心に響くハイモニー



会場を訪れた皆さん総勢5,000人が大合唱。会場いっばいに歌声が響きわたり、感動の熱気にあふれていました



「千人の音楽祭」のフィナーレは、出演者全員とスタッフ、



一般公募も含め、この日のために結成された市民オーケストラと市民合唱団の皆さんによるベートーベンの『第九』



船橋市三曲協会の皆さんは『四方の海』と『千鳥の曲』を合奏



美しいソプラノを披露した杉田和子さんと、軽快なジャズを演奏した船吹倶楽部



観客席も一体になって盛り上がったフィナーレ



法田、小室中学校のマーチングバンド



小・中学校合同吹奏楽では、16の小・中学校が『マイ・バラード』などを熟演

船橋は音楽が大変盛んなまちです。市内には150を超える音楽関係の団体が、公民館などを中心に活動しています。また、昨年御滝中学校管弦楽部が、全国学校合奏コンクールで日本一になったほか、これまでも小栗原小学校、前原小学校、三田中学校、法田中学校が日本一になるなど小・中学校のオーケストラやブラスバンドは常に優秀な成績を収めています。

こうした中、船橋の音楽活動をより充実させようと、今年から2月を音楽月間として、市民文化ホールや公民館などを会場に、様々なイベントを行いました。

中でも、2月9日に船橋アリーナで行われた「千人の音楽祭」は、「音楽のまち・船橋」から全国へ音楽メッセージを発信するというテーマのもと、小学生から大人まで、音楽を愛する人たちが一堂に会する、市内最大の音楽イベントです。

そこで今号では、千人の音楽祭をはじめとする「ふなばし音楽フェスティバル」の様々な催しを写真で紹介いたします。

